

2023年1月改訂（使用上の注意の改訂による追記：下線部）

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

非ピリン系解熱鎮痛薬 さとう鎮痛錠 第②類医薬品

痛みは、前ぶれもなく突然に起こってきます。頭痛・歯痛・生理痛・神経痛等、痛みはとてつらいものです。さとう鎮痛錠は鎮痛作用を有するアセトアミノフェン、エテンザミドと緩和な催眠鎮静作用を有するアリルイソプロピルアセチル尿素及び気分を爽快にする無水カフェインをバランスよく配合し、痛みに効果があります。また、解熱作用を併せもつアセトアミノフェンとエテンザミドの作用で解熱にも効果があります。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります）

- 次の人は服用しないでください
(1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください
(眠気等があらわれることがあります。)
- 服用前後は飲酒しないでください
- 長期連用しないでください

🗨️ 相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 授乳中の人。
(4) 水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。
(5) 高齢者。
(6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(7) 次の診断を受けた人。 心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
その他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステイブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節（首、わきの下、股の付け根等）のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

裏面もお読みください

腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。 眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

効能・効果

- 1) 頭痛・歯痛・拔牙後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛、月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛 2) 悪寒・発熱時の解熱

用法・用量

次の量をなるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は6時間以上おいてください。

年齢	1回量	1日服用回数
大人(15歳以上)	3錠	2回を限度とする
11歳～14歳	2錠	
7歳～10歳	1½錠	
5歳～6歳	1錠	
5歳未満	服用しないでください	

＜用法・用量に関する注意＞

- (1)用法・用量を厳守してください。
(2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
(3)錠剤の取り出し方
右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)



成分・分量 3錠中

成分	含量	はたらき
アセトアミノフェン	225mg	熱を下げ、頭痛、のどの痛み、関節や筋肉の痛みを抑えます。
エテンザミド	500mg	
アリルイソプロピルアセチル尿素	60mg	痛みをやわらげ、鎮静効果があります。
無水カフェイン	120mg	痛みを抑える働きを助け、頭痛を和らげます。

添加物：乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、CMC-Ca、クロスカルメロースNa、セルロース、ステアリン酸Mg


保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。(2)小児の手の届かない所に保管してください。(3)他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)(4)配置期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先

- (1)本製品の購入先
(2)佐藤薬品工業株式会社 医薬情報部
TEL 0744-28-0021
受付時間 9:00～16:30(土・日・祝日を除く)

製造販売元

 佐藤薬品工業株式会社
奈良県橿原市観音寺町9番地の2

32A2